

このまちの100年

# 「新百合ヶ丘」

現在の新百合ヶ丘駅付近は、かつては約65%が山林という土地でした。小田急電鉄の新線建設を機に、新百合ヶ丘駅が建設され、昭和49年に開業しました。



昭和戦前期

向ヶ丘遊園は、昭和2年に小田急線開通と同時に開園した



昭和38年頃

百合ヶ丘団地。写真下側に小田急線が通り、その上に高石橋が架かる。橋の右が、百合ヶ丘駅



昭和45年

昭和35年、百合ヶ丘団地の入居に合わせ、ゆりが丘ストアが開店。写真は10周年新装オープンの様子



昭和57年

麻生区が誕生した昭和57年の新百合ヶ丘駅周辺。大型の施設はまだ建設されていない



昭和59年頃

新百合ヶ丘駅前に駅前デッキが完成した頃。新百合ヶ丘オーパなどの商業施設はまだない



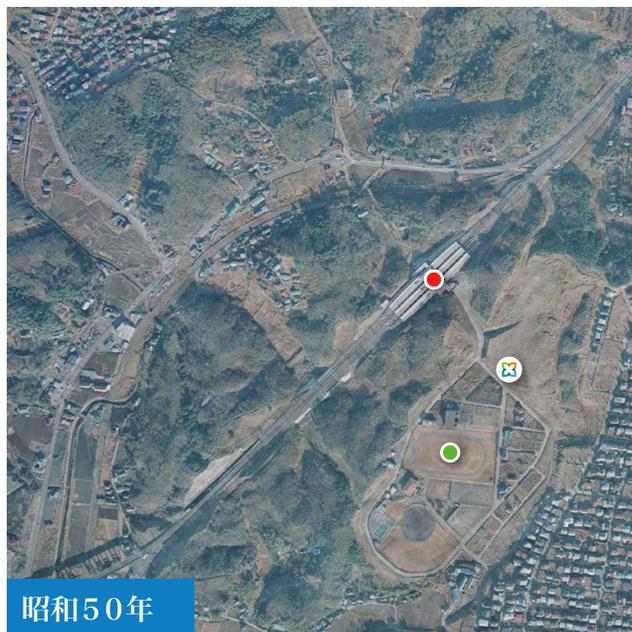
平成14年

昭和57年の空撮から20年、多くの建物が建ち並ぶ川崎市の新都心として発展した

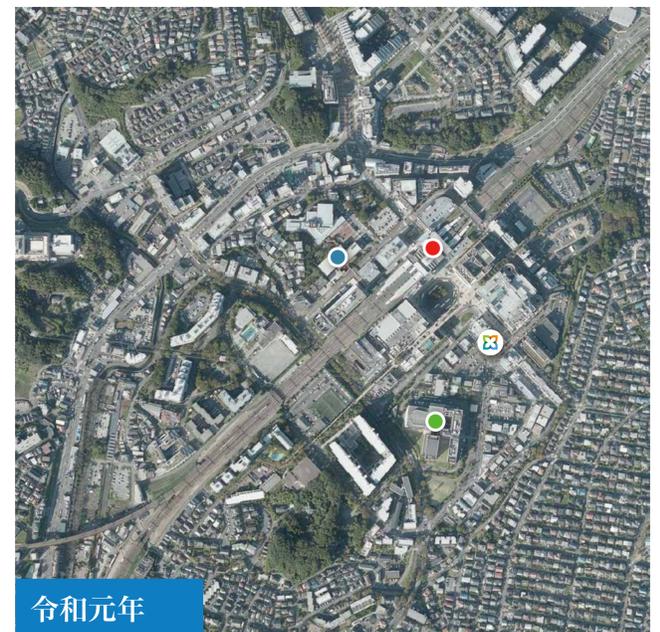
## 上空からみた新百合ヶ丘エリア



昭和24年



昭和50年



令和元年

📍 : 現在地  
● : 麻生区役所 ● : 協和銀行グランド/昭和音楽大学 ● : 新百合ヶ丘駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロモチ